

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界3資産分散ファンド」は、このたび、第94期の決算を行いました。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、実質的に世界の株式、債券ならびに不動産投資信託証券に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第94期末(2015年4月20日)

基準価額	6,993円
純資産総額	732百万円
第89期～第94期	
騰落率	13.0%
分配金(税込み)合計	90円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド一覧」等から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「ファンド詳細」ページにおいて運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

世界3資産分散ファンド

追加型投信/海外/資産複合

作成対象期間：2014年10月21日～2015年4月20日

交付運用報告書

第89期(決算日2014年11月18日) 第92期(決算日2015年2月18日)

第90期(決算日2014年12月18日) 第93期(決算日2015年3月18日)

第91期(決算日2015年1月19日) 第94期(決算日2015年4月20日)

 **岡三アセットマネジメント**
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

[ホームページ]

<http://www.okasan-am.jp>

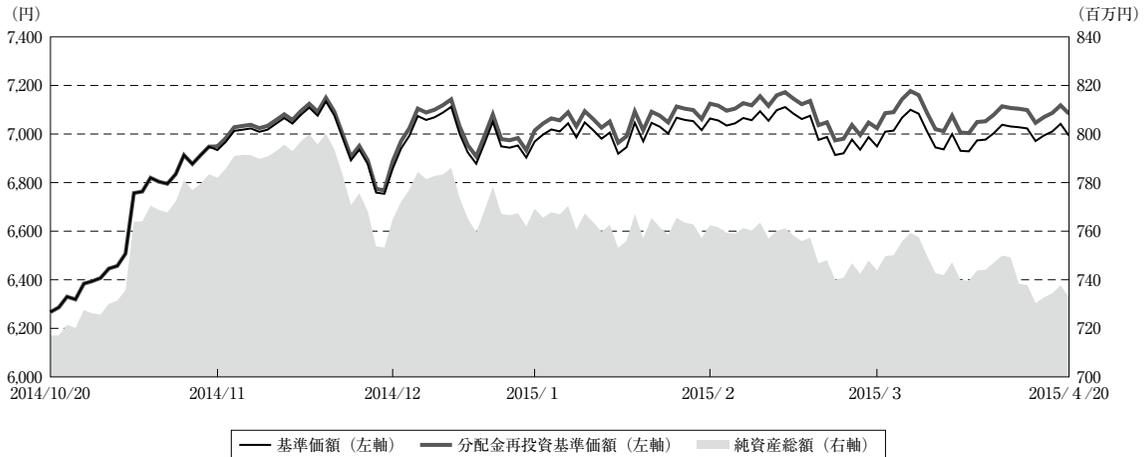
※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2014年10月21日～2015年4月20日)



第89期首：6,267円

第94期末：6,993円（既払分配金（税込み）：90円）

騰落率：13.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2014年10月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期間においては、投資対象である5ファンド全てが基準価額に対しプラスの寄与となりました。この結果、当作成期間中の当ファンドの基準価額は上昇しました。

1万口当たりの費用明細

(2014年10月21日～2015年4月20日)

項目	第89期～第94期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 44	% 0.635	(a) 信託報酬 = 作成期間中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(22)	(0.325)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(19)	(0.268)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.043)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.042	(b) 売買委託手数料 = 作成期間中の売買委託手数料 ÷ 作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(3)	(0.042)	
(c) 有価証券取引税	1	0.012	(c) 有価証券取引税 = 作成期間中の有価証券取引税 ÷ 作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(1)	(0.012)	
(d) その他費用	1	0.021	(d) その他費用 = 作成期間中のその他費用 ÷ 作成期間中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合計	49	0.710	
作成期間中の平均基準価額は、6,953円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

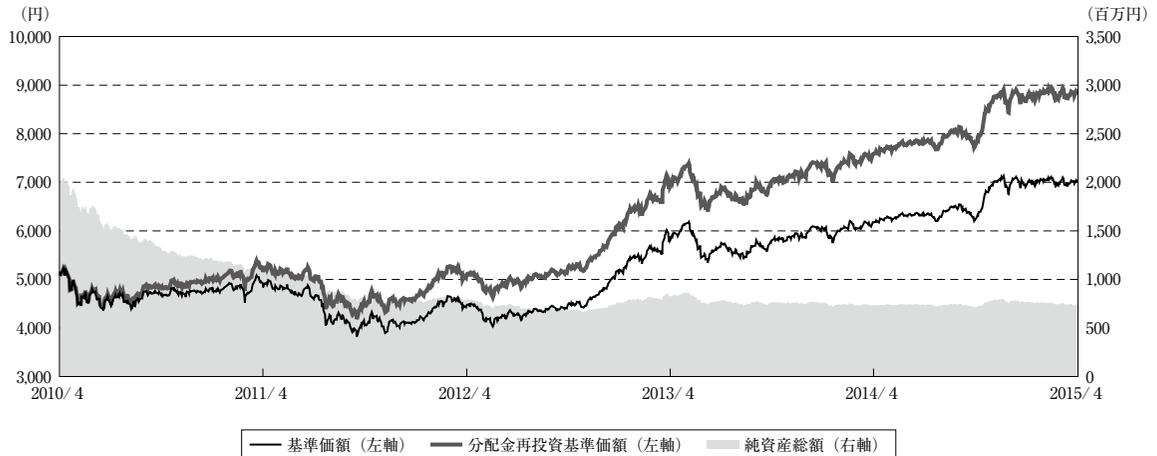
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2010年4月19日～2015年4月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2010年4月19日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2010年4月19日 期初	2011年4月18日 決算日	2012年4月18日 決算日	2013年4月18日 決算日	2014年4月18日 決算日	2015年4月20日 決算日
基準価額 (円)	5,077	4,915	4,464	5,796	6,176	6,993
期間分配金合計(税込み) (円)	-	300	300	200	180	180
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	3.1	△2.7	35.5	9.9	16.3
純資産総額 (百万円)	2,006	1,141	796	822	732	732

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

投資環境

(2014年10月21日～2015年4月20日)

欧米の株式市場は、原油価格の下落やロシアの通貨ルーブルの急落などを受け一時的に投資家のリスク回避姿勢が強まったものの、米国景気の拡大基調や欧州での量的金融緩和などを背景に株価は上昇しました。

世界の債券市場は、ウクライナ情勢等の地政学的リスクや、欧州など先進国を中心に金融緩和が相次いだことを受け、利回りが低下しました。

為替市場は、日銀の追加金融緩和、公的年金等による外貨建資産の運用比率引き上げを受け、2014年12月末にかけて主要通貨が対円で堅調に推移しました。その後は、ドルやポンドが早期利上げ観測の高まりから対円で強含む展開となりました。

世界のリート市場は、長期金利の低下を背景に、リーートの利回り面での魅力が相対的に高まったことなどから、2015年1月下旬まで上昇基調を辿りましたが、米国で早期利上げ観測が強まると、弱含む展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2014年10月21日～2015年4月20日)

当ファンドの主要投資対象である各投資信託証券の組入比率の合計を概ね90%台後半で推移させ、「ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「世界高金利債券マザーファンド」と、3つのリート・マザーファンドの合計の組入比率を概ね均等に保ちました。

「ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」の地域別・国別の投資比率につきましては、北米40%程度、欧州60%程度、その他の地域数%程度としました。また、業種別の投資比率につきましては、食品・飲料・タバコ、電気通信サービスなどを組入上位としました。

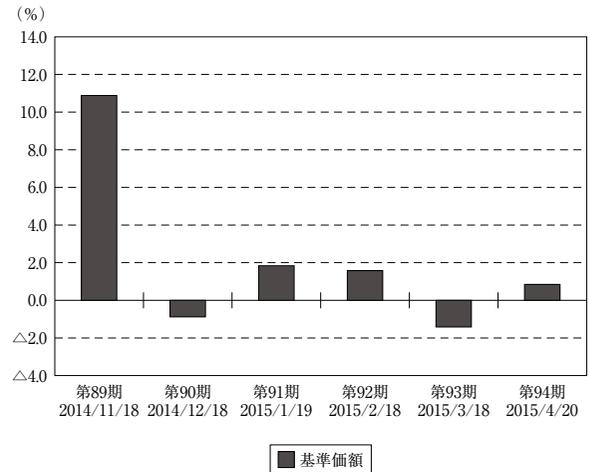
「世界高金利債券マザーファンド」につきましては、北米通貨圏、ヨーロッパ通貨圏、オセアニア通貨圏のソブリン債へ各3分の1程度の割合となるように、経済協力開発機構（OECD）加盟国の中からアメリカ、カナダ、ドイツ、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、イギリス、オーストラリア、ニュージーランドの国債に分散投資を行うとともに、投資対象通貨を10通貨（米ドル、カナダドル、ユーロ、スウェーデンクローナ、デンマーククローネ、ノルウェークローネ、英ポンド、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、円）に分散することで、金利変動リスクと為替変動リスクの軽減に努めました。

3つのリート・マザーファンドの配分につきましては、各リート・マザーファンドの地域配分戦略会議の決定に基づき、当作成期間において見直しを行いました。新たな目標比率は、各地域のリート・マザーファンドの合計に対し北米56%、オーストラリア／アジア19%、ヨーロッパ25%としました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2014年10月21日～2015年4月20日)

当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。右記のグラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

(2014年10月21日～2015年4月20日)

当ファンドは、主として利子・配当等収益等から収益分配を行います。また、6月と12月の決算時には、利子・配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。当作成期間中は、主として利子・配当等収益を原資として分配を行いました。第89期、第90期、第91期、第92期、第93期、第94期の決算時にそれぞれ1万口当たり15円（税込み）、合計90円の分配を行いました。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2014年10月21日～ 2014年11月18日	2014年11月19日～ 2014年12月18日	2014年12月19日～ 2015年1月19日	2015年1月20日～ 2015年2月18日	2015年2月19日～ 2015年3月18日	2015年3月19日～ 2015年4月20日
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	0.216%	0.218%	0.215%	0.212%	0.215%	0.214%
当期の収益	15	13	15	15	15	15
当期の収益以外	—	1	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	305	304	313	325	328	335

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針については、株式、債券、リートの各投資信託証券へ概ね均等に投資することを目指します。また、各リート・マザーファンドの配分につきましては、リート・マザーファンドの合計に対し北米56%、オーストラリア／アジア19%、ヨーロッパ25%を目標に運用を行いますが、各リート・マザーファンドの委託先運用会社と当社との「地域配分戦略会議」を受けて、今後変更になる可能性があります。

[ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）]

米国の株式市場は、景気の拡大基調の継続や、急速な金利上昇への懸念が後退していることなどが株式市場を下支えすると考えます。欧州の株式市場は、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和策が継続していることに加え、ユーロ安やエネルギー価格の低下を背景に景気見通しの改善が続くと考えます。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として世界各国の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行っていく方針です。銘柄選択にあたっては、安定的な配当収入の確保と中長期的な値上り益の獲得を目指すことを重視します。企業のファンダメンタルズ、事業の継続性等による定性評価を行ったうえで、配当利回りや配当金支払日の分散を考慮してポートフォリオを構築します。原則として為替ヘッジを行いません。

[世界高金利債券マザーファンド]

世界の債券市場は、日欧の金融緩和姿勢や物価上昇率の低下傾向を受け、利回りが低位で推移すると考えます。米国においては、米連邦準備制度理事会（FRB）のイエレン議長が利上げに慎重な姿勢を示していることなどから利回りの上昇は限定的となると考えます。為替市場は、内外金利差の縮小や日

銀の追加金融緩和観測の後退が円高要因となる一方、国内投資家による外貨建資産への投資増額期待が円安要因として働くため、円高余地は限定的と考えます。当ファンドは、OECD加盟国のソブリン債（国債、政府保証債等）を主要投資対象とし、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。運用にあたっては、世界を北米通貨圏、ヨーロッパ通貨圏、オセアニア通貨圏に区分し、各通貨圏のソブリン債への投資割合は各々3分の1程度とします。また、各通貨圏において、原則として相対的に高金利のソブリン債の配分を高め、安定的な利息収入の確保を目指します。

[北米リート・マザーファンド]

米国のリート市場は、利上げの開始時期を巡り金利上昇への警戒感が強まる場面も考えられますが、産業施設リートなどの業績が好調に推移していることから、堅調な展開になると考えます。当ファンドは、外貨建資産の運用指図に関する権限をアメリカの不動産運用会社であるリーフ アメリカ エル エル シーに委託しており、北米のリート等の運用は同社が行っています。同社では四半期ごとに戦略投資委員会を開催し、長期的な見通しに基づき米国・カナダの投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

[オーストラリア／アジアリート・マザーファンド]

オーストラリアのリート市場は、国際商品市況の低迷が国内経済に及ぼす悪影響が懸念されるものの、追加金融緩和への期待から底堅く推移すると考えます。当ファンドは、外貨建資産及び不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をドイツ・オーストラリア・リミテッドに委託しており、オーストラリア、アジア等のリート等の運用は同社が行っています。同社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で、個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

[ヨーロッパリート・マザーファンド]

欧州のリート市場はギリシャの債務問題などの先行き不透明感が上値圧迫要因となるものの、オフィスに投資するリートの業績改善期待の高まりから、堅調な展開になると予想します。当ファンドは、外貨建資産の運用指図に関する権限をドイツ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。同社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で、個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

お知らせ

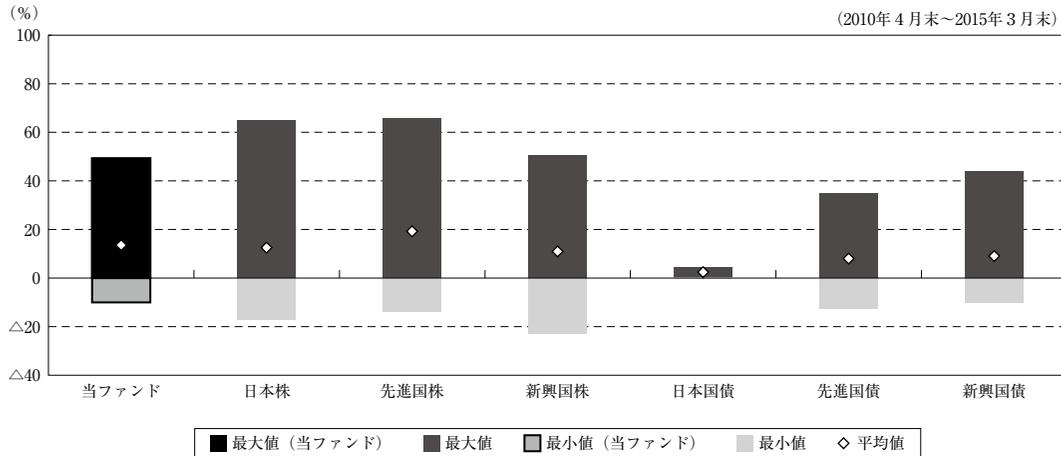
- ・法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2014年12月1日）
- ・弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年4月1日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。
 - ①運用企画部の新設
 - ②投資調査部を投資情報部に改称
 - ③運用各部を投資対象資産別に再編
 - ④トレーディング部を運用本部から分離

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2007年5月31日から、原則として無期限です。	
運用方針	内国証券投資信託の受益権および親投資信託の受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	「ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「世界高金利債券マザーファンド」、「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」を主要投資対象とします。
	ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）	「ドイツ・グローバル好配当株式マザー」の受益証券を通じ、実質的に世界各国の株式を主要投資対象とします。
	世界高金利債券マザーファンド	O E C D加盟国のソブリン債（国債、政府保証債等）を主要投資対象とします。
	北米リート・マザーファンド	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	投資信託証券への投資を通じて、実質的に世界の株式、債券ならびに不動産投資信託証券へ分散投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）	ドイツ・グローバル好配当株式マザーを主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。
	世界高金利債券マザーファンド	運用にあたっては、世界を北米通貨圏、ヨーロッパ通貨圏、オセアニア通貨圏に区分し、各通貨圏のソブリン債への投資割合は各々3分の1程度とします。また、各通貨圏において、原則として相対的に高金利のソブリン債の配分を高め、安定的な利息収入の確保を目指します。
	北米リート・マザーファンド	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。運用にあたっては、運用委託契約に基づきリーフ アメリカ エル エル シーに信託財産に属する外貨建資産についての運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。
	オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。運用にあたっては、運用委託契約に基づきドイツ・オーストラリア・リミテッドに信託財産に属する外貨建資産および不動産投資信託証券についての運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。運用にあたっては、運用委託契約に基づきドイツ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに信託財産に属する外貨建資産についての運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。
分配方針	毎月18日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ・収益分配は、主として利子・配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、決算日に売買益（評価益を含みます。）等が存在するときは、利子・配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。 ・分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	49.3	65.0	65.7	50.5	4.5	34.9	43.7
最小値	△10.0	△17.0	△13.6	△22.8	0.4	△12.7	△10.1
平均値	13.5	12.5	19.2	10.9	2.4	8.0	9.0

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2010年4月から2015年3月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2015年4月20日現在)

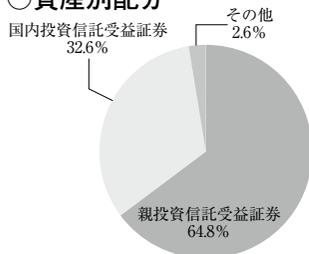
○組入上位ファンド

銘柄名	第94期末
	%
世界高金利債券マザーファンド	32.6
ドイツ・好配当世界株式ファンド(適格機関投資家専用)	32.6
北米リート・マザーファンド	18.1
ヨーロッパリート・マザーファンド	8.0
オーストラリア/アジアリート・マザーファンド	6.1
組入銘柄数	5銘柄

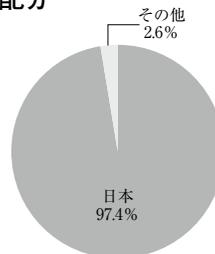
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

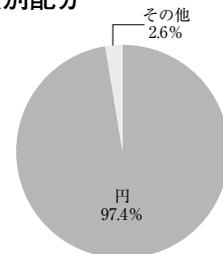
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

純資産等

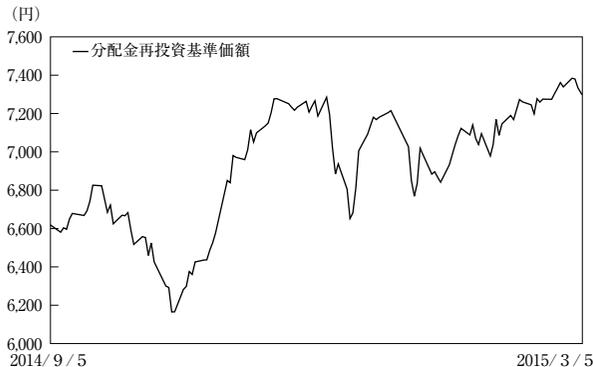
項目	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末
	2014年11月18日	2014年12月18日	2015年1月19日	2015年2月18日	2015年3月18日	2015年4月20日
純資産総額	781,975,057円	764,882,780円	769,303,652円	762,455,621円	743,819,254円	732,667,969円
受益権総口数	1,127,732,121口	1,115,295,845口	1,103,864,337口	1,079,340,742口	1,070,460,296口	1,047,665,811口
1万円当たり基準価額	6,934円	6,858円	6,969円	7,064円	6,949円	6,993円

* 作成期間中における追加設定元本額は873,119円、同解約元本額は97,411,565円です。

組入上位ファンドの概要

ドイチェ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2014年9月6日～2015年3月5日)

項目	第89期～第94期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	22 (19) (0) (3)	0.321 (0.269) (0.005) (0.047)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	1 (1)	0.008 (0.008)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.015 (0.015)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用・印刷費用等)	4 (1) (3)	0.062 (0.016) (0.047)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や運用報告書の作成に係る費用
合計	28	0.406	
期中の平均基準価額は、6,968円です。			

(注) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

参考情報：ドイチェ・グローバル好配当株式マザーの組入資産の内容

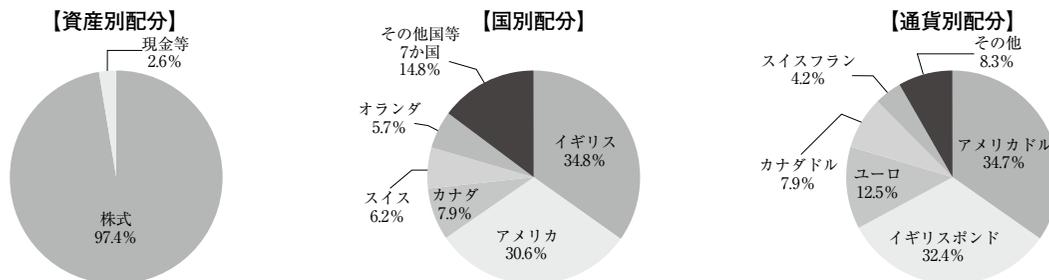
【組入上位10銘柄】

(2014年6月23日現在)

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	株式	イギリスポンド	イギリス	7.0
2	VERIZON COMMUNICATIONS	株式	アメリカドル	アメリカ	5.8
3	IMPERIAL TOBACCO GROUP PLC	株式	イギリスポンド	イギリス	5.3
4	CANADIAN OIL SANDS LTD	株式	カナダドル	カナダ	5.0
5	NATIONAL GRID PLC	株式	イギリスポンド	イギリス	5.0
6	TESCO PLC	株式	イギリスポンド	イギリス	4.0
7	AT&T INC	株式	アメリカドル	アメリカ	3.8
8	DUKE ENERGY CORP	株式	アメリカドル	アメリカ	3.8
9	UNILEVER NV-CVA	株式	ユーロ	オランダ	3.5
10	SOUTHERN COMPANY	株式	アメリカドル	アメリカ	3.3
組入銘柄数		49銘柄			

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

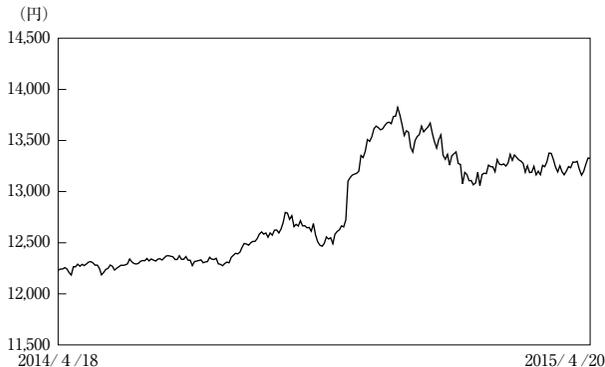


(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

組入上位ファンドの概要

世界高金利債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2014年4月19日～2015年4月20日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他費用 (保管費用)	4 (4)	0.031 (0.031)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	4	0.031

期中の平均基準価額は、12,840円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、2ページをご参照ください。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2015年4月20日現在)

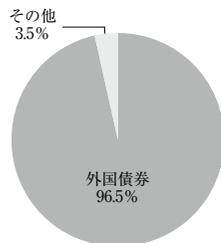
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	NEW ZEALAND GVT 6	国債証券	ニュージーランド・ドル	ニュージーランド	18.5
2	US TREASURY N/B 8.125	国債証券	米ドル	アメリカ	12.7
3	US TREASURY N/B 6.25	国債証券	米ドル	アメリカ	9.9
4	NORWEGIAN GOV'T 4.5	国債証券	ノルウェークローネ	ノルウェー	8.0
5	SWEDISH GOVERNMENT 5	国債証券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	6.6
6	DEUTSCHLAND REP 6.25	国債証券	ユーロ	ドイツ	6.2
7	CANADA-GOV'T 11.25	国債証券	カナダドル	カナダ	6.1
8	AUSTRALIAN GOV'T. 6	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	5.9
9	AUSTRALIAN GOV'T. 5.75	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	5.2
10	TREASURY 8.75	国債証券	英ポンド	イギリス	4.6
	組入銘柄数		16銘柄		

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

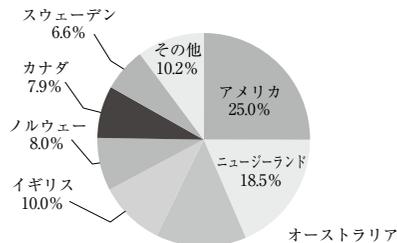
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

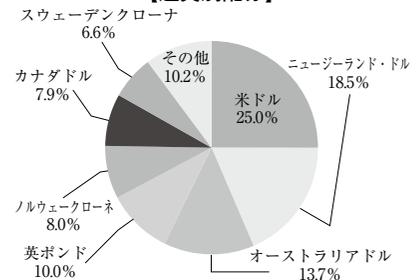
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

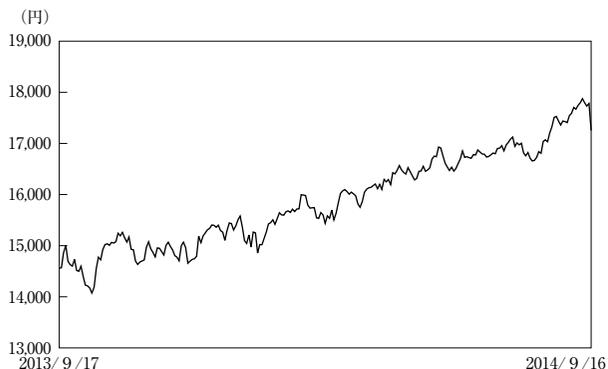
(注) 通貨別配分については、組入債券の通貨別比率を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

北米リート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2013年9月18日～2014年9月16日)

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	69円 (69)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
(c) 保管費用等	7
合計	76

(注) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 単位未満は0と表示しています。

【組入上位10銘柄】

(2014年9月16日現在)

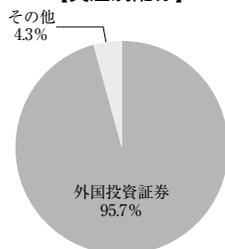
銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 REALTY INCOME CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	5.0
2 DUKE REALTY CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	4.9
3 HCP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.8
4 PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	投資証券	米ドル	アメリカ	4.0
5 HIGHWOODS PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.0
6 HOME PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.9
7 EPR PROPERTIES	投資証券	米ドル	アメリカ	3.9
8 NATIONAL RETAIL PROPERTIES	投資証券	米ドル	アメリカ	3.8
9 OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	投資証券	米ドル	アメリカ	3.7
10 FIRST POTOMAC REALTY TRUST	投資証券	米ドル	アメリカ	3.7
組入銘柄数			35銘柄	

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

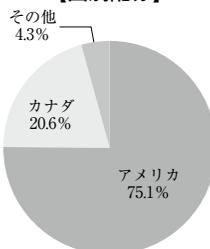
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国を表示しております。

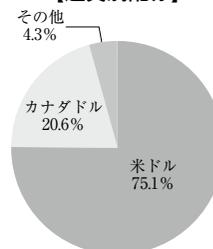
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

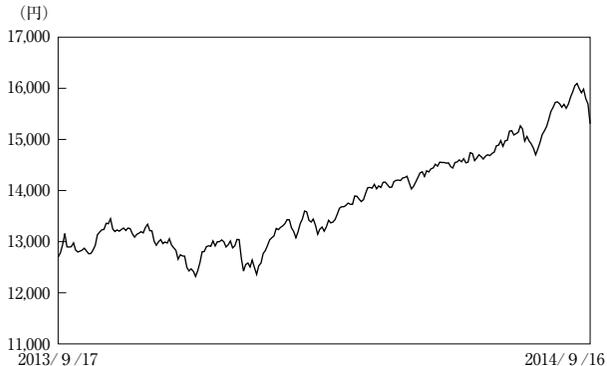
(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2013年9月18日～2014年9月16日)

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	48円 (48)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	2 (2)
(c) 保管費用等	13
合計	63

(注) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 単位未満は0と表示しています。

【組入上位10銘柄】

(2014年9月16日現在)

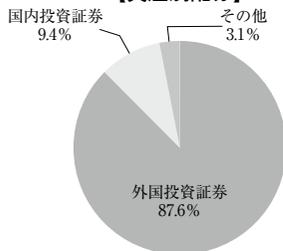
銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 SCENTRE GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	13.7
2 WESTFIELD CORP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	11.1
3 LINK REIT	投資証券	香港ドル	香港	9.4
4 STOCKLAND	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	8.4
5 MIRVAC GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	7.5
6 GOODMAN GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	5.9
7 DEXUS PROPERTY GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	4.3
8 INVESTA OFFICE FUND	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	3.9
9 GPT GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	3.6
10 SUNTEC REIT	投資証券	シンガポールドル	シンガポール	3.4
組入銘柄数			34銘柄	

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

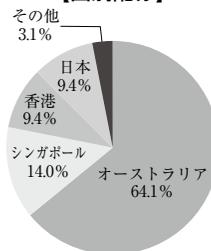
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

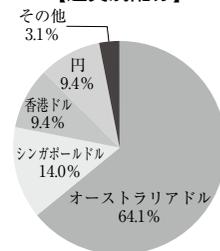
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

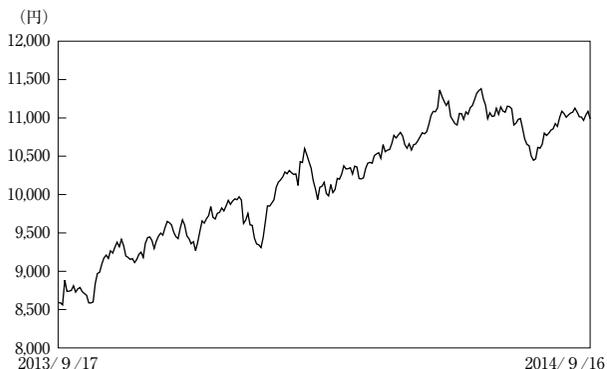
(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

ヨーロッパリート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2013年9月18日～2014年9月16日)

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	50円 (50)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	37 (37)
(c) 保管費用等	10
合計	97

(注) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 単位未満は0と表示しています。

【組入上位10銘柄】

(2014年9月16日現在)

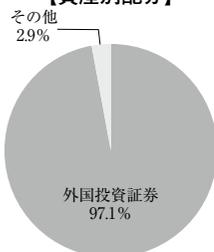
銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
1 UNIBAIL-RODAMCO SE	投資証券	ユーロ	フランス	27.0
2 BRITISH LAND CO PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	19.2
3 KLEPIERRE	投資証券	ユーロ	フランス	13.5
4 ICADE	投資証券	ユーロ	フランス	7.0
5 WERELDHAVE NV	投資証券	ユーロ	オランダ	3.9
6 NEWRIVER RETAIL LTD	投資証券	英ポンド	ガーンジー	3.9
7 LONDONMETRIC PROPERTY PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	3.5
8 PRIMARY HEALTH PROPERTIES	投資証券	英ポンド	イギリス	3.5
9 GREAT PORTLAND ESTATES PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	3.4
10 DERWENT LONDON PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	3.0
組入銘柄数			15銘柄	

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

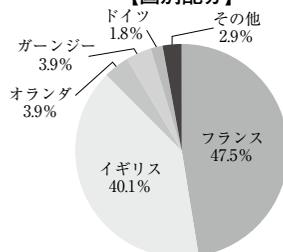
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国を表示しております。

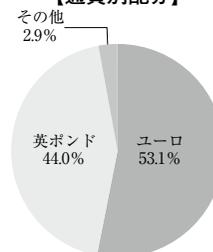
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。